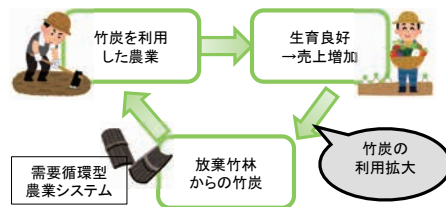
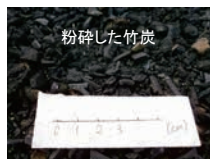




未利用資源の利用と融合した在来作物栽培の促進

後継者不足で増加している**放棄竹林**がもたらす生物多様性の低下や景観の劣化の改善には**竹林整備**が不可欠です。そのため**竹林の需要**を掘り起こす必要があります。ここでは失われつつある**在来作物の栽培**という地域に根差した農業と竹の利用を融合し、新たな**需要循環型農業システム**の構築を目指しています。



在来作物の保全を通じて生物多様性の維持しつつ、持続可能な循環型農業システムを構築することでSDGsに貢献します

【担当】

名前：池田和生

附属やまがたフィールド科学センター（園芸）

連絡先：

kikedat@tds1.tr.yamagata-u.ac.jp